

# 風流の旅

文化、文化財、陶芸、ふれる、めぐる、創る。

古民家や歴史を感じさせる赤煉瓦の建物を訪ねたり、仏像や神社の文化財と会話したり。そして、伝統の焼物の里で作陶体験を楽しみ、童謡の名作曲家の足跡をたどる。田川って、こんな旅も可能なのです。

家の周りにはのんびりした時間が流れています。



**F-5 旧数山家住宅** (添田町) 国指定文化財

1842年(天保13年)年の建築の平屋直屋(すこや)造の農家。お座敷以外は天和天井と呼ばれる竹天井になっており、各部屋でそれぞれ編み方が異なります。



**B-2 九州日立マクセル赤煉瓦記念館** (福智町) 国登録文化財・経済産業省認定近代化産業遺産

1904年(明治37年)頃、三菱が炭鉱産業で筑豊地方に進出した時に建設されたもの。広大な敷地には機械工作室などの赤煉瓦の建物があり、当時の様子を伝えています。赤煉瓦や半円窓などにヨーロッパの香りが強く漂います。 ※見学は要事前予約

**A-2、B-2 上野焼**

江戸中期、高名な茶人でもあった細川忠興が小倉藩主となった際、当時の上野村に登り窯を築かせたのが始まり。作風が茶人に好まれ、江戸時代には遠州七窯の一つにも数えられています。



**C-2 金村神社の天井絵** (糸田町) 町指定文化財

天井にはめ込まれた15枚の絵。70センチ四方の杉板に、虎や猫などの動物や花菖蒲や水仙などの草木の絵が、色鮮やかに描かれています。同じ糸田町の木ノ実神社、田川市の岩亀神社、大任町の野原神社と並び、田川地区を代表する天井絵となっています。



**E-3 中元寺木造薬師如来坐像及び台座** (添田町) 県指定文化財

平安時代に、比叡山の恵心僧都がこの地を訪れ、安置したと伝えられています。像高72センチで、頭部と体部を広葉樹材の一材から彫りだした、一木造、彫眼の像です。ふくよかな顔立ち、ゆるやかな衣文の表現は、平安時代後期の像の特徴でもあります。

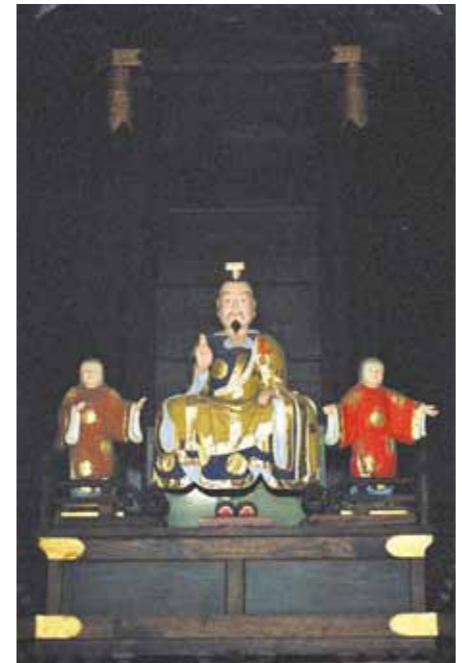
座像の顔立ちに、こころがとても安まる想い。

**A-2 興国寺木造元晦禪師坐像** (福智町) 県指定文化財

興国寺を開いた田川出身の僧侶・無隠元晦を、禪定の姿で表わした像。坐高約81センチ、裳裾を含むと127センチにもなります。水晶をはめ込んだ眼やゆったりとした姿は、泰然として風格があります。南北朝時代の優れた彫像として広く知られています。

**D-3 光蓮寺の輪蔵** (川崎町) 県指定文化財

安永年間(1772年)、光蓮寺の僧・智蔵により、白壁の経蔵とともに建立されました。経蔵の内部におさめられた輪蔵は、正八角形で六段の引き出しがついており、中には一切経3004巻が大切に保管されています。



**山本作兵衛**

山本作兵衛(1892~1984)は、嘉穂郡笠松村(現飯塚市)に生まれ、50数年間炭鉱労働に従事し、自らが見聞した炭坑の生活や風俗を後世に伝えようと、炭鉱絵画を描き始めました。その作品は、日本の近代化を支えた石炭産業の貴重な記録画として、高く評価されています。田川市石炭・歴史博物館では、584点を保管展示しています。



**C-3 炭坑記録画** 県指定有形民俗記録画

**河村光陽**

明治30年8月23日、福智町上野で河村光陽(本名・直則)は生まれました。小倉師範学校時代に、作曲家・藤井清水に出会い、強い影響を受けます。大正7年、音楽教師として金田小学校に赴任しますが、ロシア国民学派の音楽を学びたくて、大正9年、単身で朝鮮に渡航。ところが当時の情勢もあって、ロシア国民楽派を学ぶことはできませんでした。やむなく帰国した光陽は、やがて童謡作曲を手がけるようになり、「かもめの水兵さん」「うれしいひなまつり」「グッドバイ」「赤い帽子白い帽子」「りんごのひとごと」など、千余曲を作曲。日本童謡史に一時代を築いています。作曲で大切にしたのは、子どもたちの息づかいや遊びのリズム。それらが生きた素材で懐かしいメロディーは、時が過ぎても色あせることなく、今も歌い継がれています。



**B-2 河村光陽の歌碑**

■田川地区窯元一覧

田川市	うつわや	田川市大字伊田82	大任町	城乃越焼	大任町大字今任原上今任城越
	夏吉焼窯元	田川市夏吉1529		上野焼白川窯元	大任町大字今任原3500
	豊前焼英峯窯	田川市伊田4591-2		青柳不老園	福智町上野2812-1
	彦山焼窯元	田川市東町7-1		梶原窯	福智町上野3117-1
赤村	陶房あけぶ	赤村大字内田3328	福智町	梶原本窯	福智町上野3102-1
	赤光窯	赤村上赤岡本		光修窯	福智町上野2928
	石草窯	赤村大字伊良2744		熊谷本窯	福智町上野3094
	陶然庵	赤村柚須原駅舎内		無造窯	福智町上野1738
香春町	山陶庵邦日呂庵	香春町採銅所長光		庚申窯	福智町上野1937
	鑑月焼守田窯	香春町神宮院瀬戸		高鶴窯	福智町上野1884
	香春焼窯元	香春町鏡山		柴ノ門窯	福智町上野1717-1
	仲哀焼鏡山窯	香春町鏡山		城之窯	福智町上野2084-1
	飯岳窯	香春町柿下730		昇龍窯	福智町上野4038-2
添田町	鑑月焼窯元	添田町中元寺大瀬子		清山窯	福智町上野1458
	九州英彦山面	添田町大字落合4182-1		高田窯	福智町上野3127-19
	由加利陶房	添田町大字庄1129-1		高梨窯	福智町上野4010
	英彦山六助焼	添田町落合		天郷窯	福智町上野2811-3
	紫虹面工房	添田町大字庄337		十時窯	福智町上野1740
	高取焼比古焼寿山釜	添田町英彦山2023-1		中村窯	福智町上野3908-2
	英彦山がらがら窯元	添田町大字落合1752		八幡窯	福智町上野1948
	翔房舎	添田町大字落合805		不二窯	福智町上野2013
	添田豊前面工房	添田町大字添田1880-2		堀田窯	福智町上野1274-1
	鷹巣焼窯	添田町落合804		守窯	福智町上野1991
	棕陶房	添田町566		元彦窯	福智町上野1729
川崎町	真崎窯	川崎町大字安真木5009		耕窯	福智町上野933-1
	奥乃谷窯	川崎町奥谷		渡窯	福智町上野3065
	さくら陶房	川崎町田原322		福智焼我窯	福智町伊方2115-1
	信陶房白石	川崎町大字安真木5504-2		豊前吉右衛門窯	福智町弁城856-2
糸田町	無双窯	糸田町西部1500-47		圭人窯	福智町金田1562
	虎兵窯	糸田町1833			

